

国語

5年

No. 7

月
日

組

番
名 前

1 次の一線の敬語の種類を□からえらんで記号を書きましょう。

(1) あちらは上田さんのご両親だそうです。 ()

(2) 茶わんにご飯をよそう。

(3) あなたのおつしやるとおりです。

(4) わたしたちは、小学生です。

(5) 旅行のおみやげをいただく。

2 次の漢字に「不・無・未」をつけて熟語を完成させましょう。

(1) □名 (2) □決 (3) □在

(4) □幸 (5) □理 (6) □来

3 上の言葉に合うものを下からえらび、線で結びましょう。

- (1) まるで •
- (2) まさか •
- (3) 果たして •
かなら
- (4) 必ずしも •
かぎ
- できるのだろうか
- そうとは限らない
- 夢のようだ
ゆめ
- それはないだろう

4 (例)のように、二つの言葉を組み合わせて一つの言葉にしたとき、
「 」に入る言葉を書きましょう。

(例) 立つ + 上がる = 「立ち上がる」

(1) 移る + 変わる = 「

(2) 見る + 苦しい = 「

(例) 「招く」+ 入れる = 「招き入れる」

」

(2) (1) 「 」 + 長い = 「細長い

」 + 出す = 「動き出す

ア 尊敬語
そんけい
イ けんじょう語
ていねい語

国語

5年

No. 7

月
日

組

番
名 前

1 次の一線の敬語の種類を□からえらんで記号を書きましょう。

(1) あちらは上田さんのご両親だそうです。 (ア)

(2) 茶わんにご飯をよそう。

(3) あなたのおつしやるとおりです。

(4) わたしたちは、小学生です。

(5) 旅行のおみやげをいただく。

(6) 次の漢字に「不・無・未」をつけて熟語を完成させましょう。

(7) 次の漢字に「不・無・未」をつけて熟語を完成させましょう。

(8) 次の漢字に「不・無・未」をつけて熟語を完成させましょう。

(9) 次の漢字に「不・無・未」をつけて熟語を完成させましょう。

(10) 次の漢字に「不・無・未」をつけて熟語を完成させましょう。

(11) 次の漢字に「不・無・未」をつけて熟語を完成させましょう。

(12) 次の漢字に「不・無・未」をつけて熟語を完成させましょう。

(13) 次の漢字に「不・無・未」をつけて熟語を完成させましょう。

(14) 次の漢字に「不・無・未」をつけて熟語を完成させましょう。

3 上の言葉に合うものを下からえらび、線で結びましょう。

- (1) まるで できるのだろうか
 (2) まさか そうとは限らない
 (3) 果たして 夢のようだ
 (4) 必ずしも それはないだろう

4 (例)のように、二つの言葉を組み合わせて一つの言葉にしたとき、「」に入る言葉を書きましょう。

(例) 立つ + 上がる = 「立ち上がる」

(1) 移る + 変わる = 「**移り変わる**」

(2) 見る + 苦しい = 「**見苦しい**」

(例) 「招く」+ 入れる = 「**招き入れる**」

(1) 「細い」 + 長い = 「**細長い**」

(2) 「動く」 + 出す = 「**動き出す**」

ア 尊敬語
イ けんじょう語
ウ ていねい語